

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業

No	事業名	事業の概要	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証
1	子育て世帯臨時特別給付金	・新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援	6,500,000	6,500,000	R2.6.15	R2.8.31	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯に給付金を支給したことにより、子育て世帯の生活を支援することができた。
2	水道基本料金減免事業	・新型コロナウイルス感染症の影響を受けている住民や事業者への経済的支援として水道料金の基本料金を半年間免除	31,926,750	31,000,000	R2.7.9	R2.11.25	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている住民や事業者への経済的支援として水道料金の基本料金を半年間免除することで、経済的な負担を軽減している。
3	新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金	・感染症の拡大を阻止するため、三重県が行う緊急事態措置による休業要請・依頼に全面協力いただける中小企業・小規模事業者(個人事業主を含む)に対して、県・市町が協調して協力金を交付する。 ・県への要請・依頼前から感染の拡大を懸念し、自主的に休業を行っていた町内の事業者等に町独自の協力金を交付する。	19,000,000	19,000,000	R2.6.17	R2.11.25	新型コロナウイルス感染症の影響により経営が悪化した中小企業及び小規模事業者へ支援を行うことで、経営及び雇用の維持が図られている。
4	学校図書室パワーアップ事業	本町は図書館を設置していないが、学校の図書室を定期的に一般の住民にも開放し、図書の貸し出しを行っており、外出抑制時に在宅で過ごす時間を豊かなものとし、また、新しい生活様式に対応するため学校図書室の蔵書を増やし読書環境を充実させる。	1,794,727	1,453,000	R2.8.7	R2.8.25	学校の図書室が充実したことにより、新型コロナウイルス感染症の影響により外出抑制された住民が在宅で過ごす時間を豊かなものとなり、また、学生の精神的な負担を軽減している。
5	防災活動支援事業	避難所の衛生環境を保ち、感染機会の低減を図る。	827,288	600,000	R2.7.16	R2.11.16	避難所での感染症対策について、マスクや消毒液等の備蓄資材を整備したことにより、避難所における初動期の迅速な対応及び中長期の適切な避難所運営が可能となった。
6	学校情報通信ネットワーク環境整備及び情報機器整備事業	オンライン授業の実施等による学習環境の充実を図るため、通信ネットワーク環境や端末機器の整備を実施する。	14,136,900	12,500,000	R2.9.23	R3.1.25	オンライン授業の実施等による学習環境の充実を図るため、通信ネットワーク環境や端末機器を整備したことにより、コロナ禍における新しい生活様式を実施しています。
7	放課後児童クラブ施設インターネット環境整備事業	臨時休校に対応するため、放課後児童クラブ施設内にインターネット環境を整備する。	496,936	400,000	R2.6.30	R2.8.31	放課後児童クラブ施設内にインターネット環境を整備したことにより、放課後児童クラブを利用する児童生徒及び学校関係者との連絡・相談等を円滑に行うことが可能となり、支援体制の強化が図られています。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業

No	事業名	事業の概要	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証
8	健診等密集軽減事業	集団検診を延期し、感染リスクを考慮した日程及び会場選定を再調整し、より安全・安心な態勢で住民の健康増進や健康管理を実施する。	406,692	200,000	R2.9.30	R3.3.10	密集軽減を図るため、集団検診を延期し、感染リスクを考慮した日程及び会場選定を再調整したことにより、安全・安心な態勢で住民の健康増進や健康管理を実施することができた。
9	手作りマスク製作事業	感染防止対策として臨時休業した子育て支援センターの臨時職員の就業場所確保のため、マスクを作成し必要な施設等に配布する。	127,718	100,000	R2.6.10	R2.11.25	マスクを作成し必要な施設等に配布することにより、施設における感染症対策の支援を行うことができた。
10	公共的空間安全・安心確保事業	感染症予防のための資材整備を行い公共空間での感染機会を削減させる。	14,715,818	13,800,000	R2.5.7	R2.12.25	マスクや消毒液などの衛生用品、非接触式体温計や空気清浄機等の整備、網戸の設置、飛沫防止板等の感染防止備品などを購入したことにより、公共施設での感染機会を削減することができた。
11	必需物品供給事業	感染防止対策としてマスクを購入し、住民に配布する。	1,100,000	1,000,000	R2.8.4	R2.8.25	マスクを住民に配布することにより、感染症予防対策の支援を行うことができた。
12	公共的空間安全・安心確保事業	感染症予防のための資材整備を行い公共空間での感染機会を削減させる。	69,323,891	67,480,000	R2.5.25	R3.6.25	マスクや消毒液などの衛生用品、非接触式体温計や空気清浄機等の整備、網戸の設置、飛沫防止板等の感染防止備品などを購入したことにより、公共施設での感染機会を削減することができた。
13	第一次産業支援事業	感染症の影響により売上げが減少した畜産農家や、漁業関係者に支援金を支給し、経費負担の軽減を図ることで、事業継続をバックアップする。また、密集回避、労働効率を改善するための機器導入を補助する。	55,370,000	55,370,000	R2.9.8	R3.1.25	新型コロナウイルス感染症の影響により経営が悪化した中小企業及び小規模事業者へ支援を行うことで、経営及び雇用の維持が図られている。
14	商工業者支援事業	感染症の影響により売上げが減少した小規模事業者・個人事業主に対し支援金を支給、また集客促進のためのパンフレットやグッズを作成し地元経済の活性化を図る。	10,776,401	9,650,000	R2.10.2	R3.9.10	新型コロナウイルス感染症の影響により経営が悪化した中小企業及び小規模事業者への支援を行うことで、経営及び雇用の維持が図られている。 また、集客促進用パンフレット等を作成したことにより、地域経済の再活性化が図られている。

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業

No	事業名	事業の概要	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証
15	地域経済活性化対策商品券配布事業	低迷した地域経済を活性化させるため、町内の事業所や店舗で利用できる商品券を配布する。	127,165,008	127,000,000	R2.9.15	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症の影響により低迷した地域経済の再活性化が図られている。
16	ワーケーション等支援事業	町の観光宿泊施設であるサイクリングターミナルを、新しい生活様式を踏まえ、ワーケーションに対応できるよう通信環境を整備するとともに、密を回避するための改修や活動促進のための電動アシスト自転車を導入し、新しい観光・暮らしの確立を図る。	11,545,297	11,400,000	R2.12.1	R3.3.31	町の観光宿泊施設を、新しい生活様式を踏まえ、ワーケーションに対応できるよう通信環境を整備するとともに、密を回避するための改修や活動促進のための電動アシスト自転車を導入したことにより、新しい観光・暮らしの確立が図られています。
17	防災活動支援事業	避難所の衛生環境を保ち、感染機会の低減を図る。	18,468,623	16,830,000	R2.10.5	R4.3.10	避難所での感染症対策について、マスクや消毒液等の備蓄資材を整備したことにより、避難所における初動期の迅速な対応及び中長期の適切な避難所運営が可能となった。
18	学校図書室パワーアップ事業	本町は図書館を設置していないが、学校の図書室を定期的に一般の住民にも開放し、図書の貸し出しを行っており、外出抑制時に在宅で過ごす時間を豊かなものとし、また、新しい生活様式に対応するため学校図書室の蔵書を増やし読書環境を充実させる。	1,809,074	1,794,000	R2.12.15	R2.12.25	学校の図書室が充実したことにより、新型コロナウイルス感染症の影響により外出抑制された住民が在宅で過ごす時間が豊かなものとなり、また、学生の精神的な負担を軽減しています。
19	紀勢地区救急体制確保(感染防止)対策事業	紀勢地区広域消防組合が運用する救急車両5台に車両除染装置(オゾン式除染装置)を整備し、感染リスクの低減を図る。	702,000	600,000	R2.8.26	R3.1.22	広域消防組合が運用する救急車両に車両除染装置(オゾン式除染装置)を整備したことにより、救急隊員への感染リスクの低減を図ることができた。
20	計量システム更新工事及びストックヤード建設工事負担金	ゴミ搬入者の密集対策	5,721,000	5,000,000	R2.11.27	R3.3.30	ゴミ搬入所にストックヤード等を整備したことにより、ゴミを搬入する住民の密集対策を図ることができた。
21	子ども・子育て支援交付金	小学校の臨時休校に伴う、放課後児童クラブの開設(7:30からの開所)	2,365,000	789,000	R2.4.1	R3.3.31	小学校の臨時休校に伴い、放課後児童クラブを開設(7:30からの開所)し、児童をお預かりしたことによって、支援を必要とする方へのサービス提供の確保を図ることができた

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業

No	事業名	事業の概要	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証
22	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校にアルコール消毒液等を配備することにより、感染予防に努める。	156,530	70,000	R2.5.11	R3.3.16	小中学校にアルコール消毒液などの衛生用品を配備したことにより、小中学校での感染機会を削減することができた。
23	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開後の校内での感染予防を図り、学習環境、学習内容等を補償するため、衛生消耗品や学習資材等を整備するとともに、効果的な施設整備等を実施する。	6,578,888	3,000,000	R2.8.3	R3.1.18	小中学校に衛生消耗品や感染対策備品の購入及び施設改修を行うことにより、小中学校での感染機会を削減することができた。
24	学校臨時休業対策費補助金	学校の臨時休校に伴う、給食食材のキャンセル補償	196,452	49,000	R2.5.29	R2.8.7	学校の臨時休校期間中の給食食材キャンセル時の食材納入業者に対しキャンセル補償をすることにより、臨時休校時における業者負担の軽減を図っている。
25	健診等対策事業	集団健診等による感染リスクを抑制するため、小規模単位での実施や実施回数の増などを考慮し、本交付金で感染対策備品や消耗品等を整備し、安心・安全な体制で住民の健康増進や健康管理を図っていくこととしているが、健診等の際に必要な機材が大幅に増えたことにより、会場までの運搬に苦慮することとなったため、搬送用の車両を購入する。	2,759,000	2,700,000	R3.1.14	R3.3.25	集団健診等における感染リスクを抑制するため、小規模単位での実施や実施回数の増などを考慮し、感染対策備品や消耗品等を整備し、安心・安全な体制で住民の健康増進や健康管理を図っていくこととしているが、健診等の際に必要な機材が大幅に増えたことにより、会場までの運搬に苦慮することとなったため、搬送用の車両を購入したことにより、迅速な会場設営及び、感染リスクの削減ができた。